# トラブルシューティング: Cisco 1750、1751、 および 1760 ルータで音声インターフェイス カ ードが認識されない

### 内容

概要

前提条件

要件

<u>使用するコンポーネント</u>

表記法

<u>背景理論</u>

DSP およびVIC/VWIC コールマトリックス

問題

解決方法

既知の問題

フィールド通知

既知のバグ

関連情報

### 概要

この文書では、Cisco 1750、Cisco 1751、および Cisco 1760 のルータが Voice Interface Card(VIC; ボイスインターフェイス カード)を認識しない場合のトラブルシューティングの方法を説明します。

### 前提条件

### <u>要件</u>

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco 175x および Cisco 1760 の音声対応ルータ
- Cisco 175x および Cisco 1760 の音声対応ルータでサポートされる Cisco VIC および Voice/WAN Interface Card ( VWIC; 音声/WAN インターフェイス カード )
- Cisco IOS(R) ソフトウェア

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

#### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

### 背景理論

Cisco 175x および Cisco 1760 の音声対応ルータで VIC をサポートするには、マザーボード上に Packet Voice Data Module(PVDM)が搭載されている必要があります。PVDMには、カードを完全に機能させるデジタル信号プロセッサ(DSP)が搭載されています。VICの各音声ポートは、パケット音声トラフィックを処理するためにDSPリソースを必要とします。DSP リソースが不十分で VIC をサポートできない場合、VIC 上の 1 つまたは複数の音声ポートが、音声ルータの実行設定で表示されなくなる場合があります。

当初、Cisco 175xおよびCisco 1760音声対応ルータでは、アナログForeign Exchange Station(FXS)、Foreign Exchange Office(FXO)、recEive and transMit(E&M)、およびデジタルBRI VICだけがサポートされていました。各FXS、FXO、またはE&M VICでは、2つの音声ポートを完 全にサポートするために1つのDSPが必要でした。BRI の VIC では、両方の BRI 音声ポートで 4 つのベアラ チャネルをサポートするために DSP が 2 つ必要です。これらの DSP リソースは、 ルータのブート時に搭載されている VIC に割り当てられています。この DSP リソースにより、 どの音声ポートでも、任意のコーダ/デコーダ(コーデック)を使用したパケット音声コールがサ ポートされます。 このように各音声ポートに DSP リソースを割り当てると、すべてのコーデッ クの選択(G.711、G.729、G.729b、G.726、G.723.1、および G.728)が有効になるので、各 VIC が High Complexity(HC: 高複雑度)コーデック モードで動作するのを選択するのと同じこ とになります。コーデックの複雑度の詳細については、『コーデックについて<u>:複雑度、サポート</u> 、MOS、およびネゴシエーション』を参照してください。VIC の任意の組み合わせをサポートす るのに必要な DSP の数は、サポートされる 2 つの音声コールごとに 1 つの DSP という単純な計 算であったので、DSP リソースの計画は簡単なものでした。しかし、DSP リソースのこのよう な割り当ては、Medium Complexity (MC; 中複雑度)コーデック(G.711、G.729a、G.729ab、 および G.726)しか使用されていないような場合には効率的ではありません。

Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YN以降では、アナログFXS、FXO、およびE&M VICを、MCコーデックモードまたは1751および1760音声対応ルータのHCコーデックモードで動作するように設定できます。この機能は、1750ではサポートされていません。VICがMCコーデックモードで動作するように設定されている場合、DSPには FixMCファームウェアと呼ばれるMCDSPファームウェアがロードされます。VICがHCコーデックモードで動作するように設定されている場合、DSPには FixHCファームウェアと呼ばれるHCDSPファームウェアがロードされます。デジタルBRI VICと音声T1/E1 VWICは、Flexi-6と呼ばれる第3のタイプのDSPファームウェアを使用してDSPリソースを割り当てます。要求されるコーデックの複雑度に基づいて、使用可能なDSPからリソースを割割割割りりりり当りり当りり当りり込入り込る1/E1音声コール。

**注:単一の**DSPは、混合DSPファームウェアイメージでは動作できません。1 つの DSP では、一時点では、FixMC、FixHC、または Flexi-6 の DSP ファームウェアが排他的にサポートされます。

ルータのブート時に、DSP リソースは次の方法で VIC および VWIC に割り当てられます。

- 1. DSP リソースは、各 VIC での MC または HC コーデック動作の設定に応じて、まずアナログ VIC に事前に割り当てられます。FixMC 動作の 1 つの DSP では、4 つのアナログ音声ポートか 2 つの VIC のサポートができます。FixHC 動作の 1 つの DSP では、2 つのアナログ音声ポートか 1 つの VIC のサポートができます。
- 2. デジタル BRI の VIC に DSP リソースが割り当てられます。音声ルータに奇数枚のアナログ VIC が搭載されていて、すべてが MC コーデック動作に設定されている場合、BRI の VIC には、FixMC に設定された DSP の 1 つによりサービスを受ける音声ポートが 1 つあることになります。他方の BRI 音声ポートでは、Flexi-6 動作に設定された別の DSP が使用されています。BRI 音声ポートをサポート可能な FixHC または FixMC のいずれのモードの DSP もない場合で、アナログ VIC が HC および MC コーデックで動作するよう設定されていると、BRI の VIC の両方のポートが、Flexi-6 モードで動作する DSP によりサポートされます。
- 3. アナログおよびデジタル BRI 音声ポートが認識されると、DSP リソースは Flexi-6 DSP ファームウェアを使用して、デジタル T1/E1 音声コールに割り当てられます。

このようにして、使用可能なオンボード DSP リソースが効率的に使用されるようになります。 Cisco 1751 または 1760 音声ルータで特定の VIC および VWIC の組み合わせをサポートするため に必要な DSP の総数は、BRI の VIC が存在する場合にすべてのアナログ VIC および場合によっては 1 つの BRI 音声ポートをサポートするために必要な DSP の数に、他のすべての BRI の VIC、T1/E1 の VWIC、および存在する場合は残りの 1 つの BRI 音声ポートをサポートするため に必要な DSP の数を加えた数と同じになります。MC または HC コーデック モード動作の詳細 については、『Cisco 1751 および Cisco 1760 ルータでの DSP 最適化』を参照してください。

注: Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YNは、特別なCisco IOSソフトウェアリリースです。 このソフトウェア機能は、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2T のリリース トレインに組み込まれることはありません。この機能は Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.3T の各リリースで、フルに使用可能になる予定です。

次のCisco IOSソフトウェアリリースでは、1751/1760 <u>DSP Calculator Tool</u>(登録ユーザ専用)を使用して、1751または1760でDSPリソースのニーズを計算できます。

- Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YN
- 最近の Cisco IOS ソフトウェアの特別版リリース
- Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.3T

## DSP およびVIC/VWIC コールマトリックス

次の2つの表に、Cisco 1751およびCisco 1760ルータでサポートされているPVDMを示します。

部品番 号	説明	DSPの数	サポートされるアナログポート (FXS/FXO/E&M) <sup>1</sup> およびデジタル BRI <sup>2コ</sup> ール		
			G.711/G.729a/ G.729ab/G.726 (中複雑度)	G.711/G.729/G.729 b/ G.726/G.723.1/G.7 28(高複雑度)	
PVDM- 256K-4	4チャネル PVD M	1	4	0	

PVDM- 256K-8	8チャネル PVD M	0	8		4		
PVDM- 256K-12	12 チャ ネル PVD M	3	12		6		
PVDM- 256K-16	16 チャ ネル PVD M	4	16		8		
PVDM- 256K-20	20 チャ ネル PVD M	5	20		10		
部品番号			サポートされるデジタル BRI2 および T1/E13 コール				
					726	G.723.1/G.728	
PVDM-256K-4			3	3		0	
PVDM-256K-8			12	6		4	
PVDM-256K-12			18	9 ミリ秒		6	
PVDM-256K-16			24	12		8	
PVDM-256K-20			30	15		10	

 $<sup>^1</sup>$  Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YNよりも前のリリースでは、すべてのアナログFXS、FXO、およびE&M VICにHC DSPリソースが割り当てられます。

2 Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YN より前のリリースでは、BRI の VIC に HC DSP リソースが割り当てられ  $^{\sharp r}$ 。 Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YN および 12.3T では、BRI の VIC には、Flexi-6 DSP ファームウェアを介して DSP リソースが割り当てられます。この割り当ては上書きできません。

注: Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YNを使用していて、音声ルータに奇数のアナログ VICが存在する場合、すべてMCコーデック動作に設定され、BRI VICの音声ポートの1つが FixMCに設定されます。他方の BRI 音声ポートでは、Flexi-6 動作に設定された別の DSP が使用されています。

3 Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YN および 12.3T では、Flexi-6 DSP ファームウェアを介して T1/E1 の VWIC に DSP リソースが割り当てられます。

注:PVDM-256K-xxは、Cisco 1750プラットフォームではサポートされていません。詳細については、このドキュメントの「既知の問題」セクションを参照してください。

次の表に、Cisco 1750 ルータでサポートされる PVDM を示します。

部品番号	説明	DS P の 数	サポートされる音声ポート(コー ル)
PVDM- 4	4 チャ ネル PVDM	1	0
PVDM- 8	8 チャ ネル PVDM	0	4

Cisco 1750、Cisco 1751、および Cisco 1760 のルータでサポートされる VIC の詳細は、『<u>ボイス ハードウェア互換性マトリクス(Cisco 17/26/28/36/37/38xx、VG200、Catalyst 4500/4000、Catalyst 6xxx)』のドキュメントを参照してください。</u>

#### 問題

Cisco 1750、Cisco 1751、または Cisco 1760 のルータは、次のいずれか 1 つまたは複数の原因により、VIC を認識しない場合があります。

- Cisco IOS ソフトウェア リリースが不適切。
- ルータのマザーボード上に PVDM が搭載されていない。
- VIC に障害がある。

注: Cisco 1750、1751、および1760ルータには、PVDMがインストールされていません。したがって、PVDM を別途購入しない限り、ルータは VIC を認識しません。Cisco 1750-xV、1751-V、および 1760-V の製品には、対応する PVDM を標準で搭載されています。

- Cisco 1750-2V (出荷時に PVDM-4 を搭載)
- Cisco 1750-4V(出荷時に PVDM-8 を搭載)
- Cisco 1751-V と 1760-V ルータは、デフォルトで PVDM-256K-4(1 個の DSP)を 1 枚搭載して出荷されています。12.2(8)YN より前の Cisco IOS リリース、または HC コーデック動作だけが許可されるリリースでは、1 つの DSP でサービスを提供できるのは、アナログ音声ポート 2 つまでです。2 つのアナログ VIC または 1 つ以上のデジタル ISDN BRI の VIC が使用されている場合は、追加の DSP リソースが必要です。Cisco IOS ソフトウェア リリース12.2(8)YN よりも前のソフトウェア リリースでは、VIC-2BRI にはアナログ VIC と同様にDSP リソースが割り当てられます。利用可能な DSP が 1 つだけの場合、実行設定には 2 つ目の音声ポート(2 つのベアラ チャネル)が表示されません。Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(8)YN 以降を使用している場合、VIC-2BRI にはデジタル T1/E1 の VWIC と同様にDSP リソースが割り当てられます。サポート可能な BRI 音声ポートの数は、実コールに使用されている実際の音声コーデックに依存しています。注:Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YNを使用していて、音声ルータに奇数のアナログVICが存在する場合、すべてMCコーデック動作に設定され、BRI VICの音声ポートの1つがFixMCに設定されます。他方の BRI音声ポートでは、Flexi-6 動作に設定された別の DSP が使用されています。
- Cisco 1751、Cisco 1751-V、および Cisco 1760-V には 2 つの DSP スロットが装備されているので、追加の音声チャネルのサポートを簡単に拡張できます。Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(8)YN以降では、DSP Calculator Tool(登録ユーザ専用)を使用して、1751または1760でDSPリソースのニーズを計算できます。

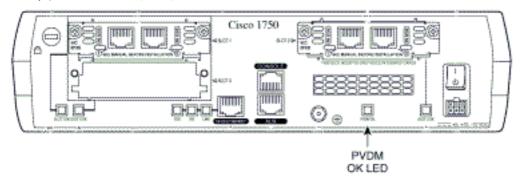
### 解決方法

認識されない VIC をトラブルシューティングするには、次のステップを順に実行してください。

- 1. ルータに正しい Cisco IOS ソフトウェア リリース がインストールされていることを確認し ます。
- 2. Cisco IOSの「IP Plus Voice」機能セットは、音声トラフィックの処理に必要な最低限の機能です。したがって、「Voice」または「VoX」サポートを指定する機能セットを選択してください。Cisco Software Advisor(登録ユーザ専用)を使用して、Cisco 1750、Cisco 1751、およびCisco 1760ルータ用の正しいCisco IOSソフトウェアリリースを見つけます。
- 3. ルータが VIC を認識することを確認します。Cisco IOS ソフトウェアの show diag コマンドを発行します。次の例では、VIC を認識した場合の出力結果の一部を示しています。
  Router#show diag

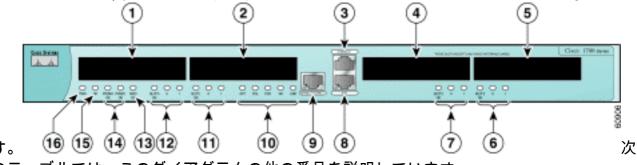
注:音声ポートは、show running-configコマンドの出力にも表示されるはずです。

4. ルータが VIC を認識しないときは、PVDM OK LED が点灯していることを確認します。 PVDM OK LED が点灯すると、PVDM が PVDM カード スロットに正確に挿入されていることを意味します。175x ルータの場合は、次のダイアグラムに示すように、PVDM OK LED は背面パネルにあります。



Cisco 1760には2つ

のPVDM OK LED、0および1があります。各PVDMカードスロットに1つずつあります。これらの LED は前面パネルにあります。このダイアグラムでは、番号 14 がこれを示していま



のテーブルでは、このダイアグラムの他の番号を説明しています。

5. PVDM OK LED が点灯しないときは、175x または 1760 のマザーボードの少なくとも 1 つの PVDM スロットに PVDM が取り付けられていることを確認します。Cisco IOS ソフトウェアの show diag コマンドを使用して、ハードウェア インターフェイスに関する情報を表示します。次の出力は、Cisco 1750 にインストールされた PVDM-8(DSPは 2 つ)を示しています。注:このステップで誤解を招く結果を生成する可能性があるshow diagコマンドには、既知の問題がいくつかあります。詳細については、このドキュメントの「既知の問題」セクションを参照してください。

#### MS-1750-1A#show diag

!--- Output suppressed. !--- This is the PVDM with two DSPs: Packet Voice DSP Module Slot 0: Hardware Revision : 2.2 Part Number : 73-3815-01 Board Revision : A0 Deviation Number : 0-0 Fab Version : 02 PCB Serial Number : ICP042200ET RMA Test History : 00 RMA Number : 0-0-0-0 RMA History : 00 Processor type : 02 Number of DSP's : 2 Type of DSP : TMS320C549 EEPROM format version 4 EEPROM contents (hex): 0x00: 04 FF 40 01 5B 41 02 02 82 49 0E E7 01 42 41 30 0x10: 80 00 00 00 00 02 02 C1 8B 49 43 50 30 34 32 32 0x20: 30 30 45 54 03 00 81 00 00 00 00 04 00 09 02 FF !--- These are two E&M VICs: WIC Slot 0: Dual EAM Voice Interface Card WAN daughter card Hardware revision 1.0 Board revision A0 Serial number 0007048459 Part number 800-02497-01 Test history 0x00 RMA number 00-00-00 Connector type WAN Module EEPROM format version 1 EEPROM contents (hex): 0x20: 01 0F 01 00 00 6B 8D 0B 50 09 C1 01 00 00 00 0x30: 50 00 00 00 98 01 09 01 FF FF FF FF FF FF FF FF WIC Slot 2: Dual EAM Voice Interface Card WAN daughter card Hardware revision 1.1 Board revision D0 Serial number 0012050437 Part number 800-02497-01 Test history 0x00 RMA number 00-00-00 Connector type WAN Module EEPROM format version 1 EEPROM contents (hex): 0x20: 01 0F 01 01 00 08 FE 00 5 50 09 C1 01 00 00 00 00 0x30: 68 00 00 00 99 02 12 01 FF FF FF FF FF FF FF FF FF

次の例では、PVDM が認識されない場合の出力の一部を示しています。

Router#show diag

!--- Output suppressed. Packet Voice DSP Module Slot0: Not populated !--- Output suppressed.

6. PVDM がインストールされて機能していても、ルータが VIC を認識しない場合は、その VIC を交換してください。

### 既知の問題

#### <u>フィールド通知</u>

<u>重要なお知らせ:FN18146:Cisco 1750-2V と Cisco 1750-4V が誤って PVDM-256K-4 または PVDM-256K-8 を装備して出荷された</u>

#### 既知のバグ

次に、show diag コマンドの問題に関する不具合を示します。最初の2つのバグの場合、show diagコマンドは、VICがルータスロットに現在インストールされていない場合に、音声ルータに PVDMがインストールされていないことを誤って示す可能性があります。その次の 2 つは、VIC がルータ スロットに設置されていどうかにかかわらず、show diag コマンドを使用すると、その音声ルータには PVDM がインストールされていないという誤った結果が表示される不具合です。この場合の回避策はなく、PVDM がインストールされているかどうかを判断する唯一の方法は、ルータのカバーを開けて、目視で確認することです。

- CSCdt13008(登録ユーザ専用)
- CSCdv84670(登録ユーザ専用)
- CSCdu76635(登録ユーザ専用)
- <u>CSCdv24920</u> (<u>登録</u>ユーザ専用)

これらの不具合に関する詳細は、リリース ノートをご覧ください。特に、該当する Cisco IOS ソフトウェア リリースを示すリリース ノート、および、修正が取り込まれたリリース ノートが対象です。

### 関連情報

- Cisco 1751 モジュラ アクセス ルータ
- ボイス ハードウェア互換性マトリクス(Cisco 17/26/28/36/37/38xx、VG200、Catalyst

#### 4500/4000、Catalyst 6xxx)

- <u>音声ハードウェア: C542 および C549 デジタル信号プロセッサ (DSP)</u>
- デジタル PRI および Cisco CallManager での MGCP の設定方法
- 音声に関する技術サポート
- 音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート
- Cisco IP Telephony のトラブルシューティング
- <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>